

減らせ・突然死

参加料
無料

7月31日

今日ぼくは

命を

あくった。



スケジュール

日時: 2015年7月31日(金) 13時30分～16時10分

●会場: 国立京都国際会館 ●定員: 先着280名(AED模擬授業 定員: 先着40名)

●総合司会: 矢野 きよ実 (アナウンサー)

14:30

第II部

座長: 松本 万夫 公益財団法人東松山医師会東松山医師会病院長

4. 突然死を防ぐ心構え (30分)

来馬 明規 東京巣鴨 とげめき地蔵尊高岩寺 住職・医師

ビデオ上映(減らせ突然死プロジェクト企画より)

15:00

第III部

司会: 矢野 きよ実

5. 私でもAEDを使えた、人の命を救えた (10分)

墨 優華 愛知県立名古屋西高校2年

6. 小学校から始まる心肺蘇生、AEDの教育

一学校における救命と教育 (15分)

石見 拓 京都大学環境安全保健機構教授

15:30

閉会のあいさつ

松本 万夫 日本不整脈学会学術大会大会長

AED

模擬授業

15:40

これからの救命の主役 子供達のための救命実習 (30分)

対象: 小学校4～6年

石見 拓 京都大学環境安全保健機構教授

武田 聡 東京慈恵会医科大学救急医学講座准教授

13:30

開会のあいさつ

小林 洋一 日本心電学会学術集会会長

13:35

来賓あいさつ

門川 大作 京都市長

13:40

第I部

座長: 小林 洋一 昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門教授

1. 突然死を招く心臓発作とは (20分)

西山 慶 京都大学医学研究科初期診療・救急医学分野講師

2. 突然死を救う市民とAEDの力 (20分)

三田村 秀雄 国家公務員共済組合連合会立川病院院長

3. 突然死を減らす救急隊の役割 (10分)

清川 智弘 京都市消防局

参加者全員に

プレゼント



※お申し込みについては <http://www.congre.co.jp/jhrs30-jse32/>まで。

●主催: 特定非営利活動法人日本不整脈学会、特定非営利活動法人日本心電学会 ●共催: 減らせ突然死実行委員会、JR西日本あんしん社会財団

●後援: 京都府、京都市消防局、京都市教育委員会、NPO法人大阪ライフサポート協会、京都新聞、朝日新聞社(予定)、オムロンヘルスケア株式会社